

第 8 期第 1 回 新津地区公民館運営審議会

日時：令和 3 年 6 月 23 日（水）午後 3：00 ～
会場：新津地区公民館 305 研修室

次 第

1. 開 会

2. あいさつ

3. 委嘱状の交付

4. 自己紹介

5. 議長、副議長の選出について

6. 議事・報告事項

(1) 令和 2 年度事業報告について

① 新津地区公民館 [資料 1 - 1]

② 小須戸地区公民館 [資料 1 - 2]

※ 令和 2 年度事業評価シート

① 新津地区公民館 [資料 2 - 1]

② 小須戸地区公民館 [資料 2 - 2]

(2) 令和 3 年度新潟市公民館事業の基本方針 . . . [資料 3]

(3) 令和 3 年度事業計画について

① 新津地区公民館 [資料 4 - 1]

② 小須戸地区公民館 [資料 4 - 2]

7. その他

8. 閉 会

令和 2年度事業報告

資料1-1

基本施策	No	事業名	事業の目的・主旨	開設数	対象	実施済み分(4月～3月)					連携				備考
						回数	時間帯	定員(人)	参加者数(人)	延参加者数(人)	学校	地域教育コーディネーター	コミ協等	活動協力員	
1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業	1	コミ協出前講座	コミュニティセンターを会場に各種事業を行い、地域の再認識や人のつながり、絆を深める機会とする。	2	総合	3	午後	85	116	212			○		中央コミ協(新津郷歴史)2・3月 小合コミ協(絵手紙)11月
	2	コミュニティ防災学習会	地域や学校と連携した防災講座を開設し、地域防災意識の高揚と人のつながり、絆を深める機会とする。	1	総合	-	午後	-	-	-					阿賀小、阿賀浦コミ協
	3	あきは未来塾	地域コミュニティ協議会等と連携し地域の人材育成や、地域資源の有効活用を考えたコミュニティビジネスに発展させて、地域の活性化を進める。	1	総合	-	午前・午後	-	-	-					秋葉区内コミ協、地域総務課、産業振興課
	4	地域交流事業	地域交流事業を各種地域団体との協働により実施することで、地域のつながりを促進し人材の育成につなげる。	3	総合	6	午前	52	47	95	○	○	○		小合小、金津中、金津コミ協
	5	GIP集会	中学校「いじめ防止問題」集いに地域住民も参加してもらい、地域をあげて課題解決を図るとともに、世代間交流による地域の活性化を推進する。	1	総合	1	午後	-	434	434	○	○			五中:12/3
2. 家庭における教育力向上を支援する事業	6	乳児期家庭教育学級「ゆりかご学級」	家庭教育の重要性を学ぶ。保護者と地域が共に子育てをする大切さを知る。(仲間づくりの機会)	1	成人	-	午前	-	-	-					
	7	幼児期家庭教育学級「ほかほか学級」	子どもの心身の発達、自我の芽生えを理解し、子育ての不安や悩みを話し合う。(仲間づくりの機会)	1	成人	-	午前	-	-	-					
	8	児童期家庭教育学級	子どもの心と体の発達を理解し、同世代の子どもを持つ親同士の交流を図る。(仲間づくりの機会)	1	成人	-	午前	-	-	-					
	9	子育てサロン「ポッポー！」	親子のつながれる居場所づくり、情報交換	1	総合	17	午前	7組	146	146				○	4～6月中止、サポート(運営委員・活協員・読み聞かせ)
	10	家庭教育講演会	秋葉区幼稚園PTA連合会との共催による講演会	1	総合	1	午前	-	80	80					新潟県国公立幼稚園・子ども園PTA連合会共催
	11	選べる子育て応援講座「エール」	乳児期・幼児期・児童期の各家庭教育学級の総括として、子育てをしている保護者を対象に、様々な角度から子育ての提案をする。	1	成人	-	午前	-	-	-					企画委員、活動協力員
	12	乳児家庭教育学級「プロテクトX 守る」	家庭教育の重要性を学ぶ。保護者と地域が共に子育てをする大切さを知る。(仲間づくりの機会)「ゆりかご学級」の代替事業	1	総合	4	午前	14組	17	29					全2回(各回2部制)
	13	幼児期家庭教育学級「寄りそって何？」	乳幼児期の子ども心身の発達、自我の芽生えを理解し、子育ての不安や悩みを話し合う。(仲間づくりの機会)「ほかほか学級」の代替事業	1	成人	2	午前	15	22	28					
3. 青少年の生き抜く力を育む事業	14	秋葉区一斉クリーン作戦	地域・家族の協働による美化活動を行い、併せて青少年の健全育成を図る。	1	総合	-	午前	-	-	-					区育成協、小中学校、コミ協、民間業者
	15	あきは未来フォーラム	子どもたちの健全育成と人権を大切にする心を醸成し、住みよい地域の創造を図る。コロナ過によりFMIについて中学生3人による「わたしの主張」を放送。	1	総合	2	午後	-	3	6	○		○		区育成協、人権擁護委員協議会、保護司会、中学校、発表者3人*2回
	16	区づくり事業「チャレンジ あきは体験隊」	まち歩き体験などにより、ふるさと「あきは」への愛着と誇りを醸成する機会とする。	1	少年	1	午前	15	8	8					路地連にいつ
	17	区づくり事業「あきはっ子里山体験隊」	古代の歴史と生活を体験し、自然への関心を深める機会とする。	1	少年	1	午前	18	16	16					弥生の丘展示館
	18	こども創造塾	集団活動や体験教室により子ども達が自ら考え創造する力を育む。	2	少年	2	午後	-	35	35	○	○			新関小、薬科大・ボランティア学生、阿賀小
4. 高齢者の学習支援や社会参加を促進する事業	19	学習室開放事業	公民館研修室を学習室として、小学生、中学生、高校生、大学生に開放する。	1	少年	100	午前・午後	-	151	151					夏42+冬22+春36
	20	あきは自然観察会	地域の資源である苔について学習し、社会活動参加の機会とする。	1	総合	-	午前	-	-	-					
	21	アクティブシニア講座	人との関わりをねらいとし、自分の体を知り、健康の再認識をはかり、これからの生きがいを見つける。	1	成人	3	午前	20	14	32					新津警察署、防災士

事業名の網掛けはコロナウイルス感染防止により中止事業です
Noの網掛けは新規事業です

基本施策	No	事業名	事業の目的・主旨	開設数	対象	実施済み分(4月～3月)					連携				備考
						回数	時間帯	定員(人)	参加者数(人)	延参加者数(人)	学校	地域教育コーディネーター	コミ協等	活動協力員	
5. 現代的・社会的課題を探り、問題解決を支援する事業	22	Akiha de 夜会	秋葉区に居住、勤務する若者の交流の場を設け、仲間づくりや自らの健康や将来設計を考える機会を提供し、今後の独自の活動につなげる。	1	成人	-	夜間	-	-	-					企画委員、活動協力員
6.その他	23	秋葉区の学び	秋葉区の「宝」を様々な視点から学ぶことで、地域の良さを知り愛着を感じられる機会を提供する。	1	総合	3	午前	30	30	77					路地連にいつ
	24	「おうち時間」が楽しくなるストレス解消講座	コロナ禍による長引くおうち生活は様々なストレスを発生し健康に影響を及ぼしている。おうちで「楽しく」「ストレスフリー」な過ごし方を体験してもらう。	1	総合	4	午前	15	15	60					
	25	文学教養講座「古典の旅」	古典を学ぶことで人としての情を思い起こし、人との関わりの中で相手を思いやり、心を通わせ人生を豊かにするきっかけ作りとする。	1	総合	2	午前	30	22	40					
	26	秋葉区芸能祭	様々な芸能部門の成果発表の機会にするとともに、参加者、観覧者の交流を図る。(舞踊、民謡、古典芸能、ダンスなどの発表)	1	総合	-	午前・午後	-	-	-					
	27	秋葉区文芸区民大会	区民の文芸創作活動の発表の場を提供する。(文芸講演会、川柳、俳句、短歌の発表会の実施)	1	総合	-	午前・午後	-	-	-					新津文芸協会
	28	秋葉区成人式	新成人の門出を祝う。	1	成人	-	午後	-	-	-					地域総務課
	29	第14回秋葉区美術展覧会	区民の創作活動の発表の場所を提供する。	1	総合	9	午前・午後	-	263	2,365					運営委員会
	30	あきは日本語教室連携事業 (ボランティア養成・発表・地域交流・異文化理解)	公民館団体との共催により日本語指導ボランティアの養成や国際理解講座を行う。また、教室参加者と地域の国際交流を図る。	1	総合	24	午後	-	170	170					あきは日本語教室
	31	秋葉区囲碁・将棋大会	参加者の技術向上と囲碁・将棋の交流を図る。	1	総合	1	午前・午後	-	32	32					将棋部門大会実行委員会
	32	新成人応援事業「アキハスムエール」	中止となった成人式の代替事業。対象はR2成人式対象者。秋葉区産コシヒカリなどの送付、お祝いメッセージ動画掲載、エフエム番組制作	1	成人	1	-	-	714	714					地域総務課、産業振興課、新津商工会議所、JAさつき農協、小須戸商工会、FMIにいつ
合計				36		187		-	2,335	4,730	4	3	3	1	

令和2年度事業実施状況

資料1-2

事業名の網掛けはコロナウイルス感染防止により中止事業です

No.の網掛けは新規事業です

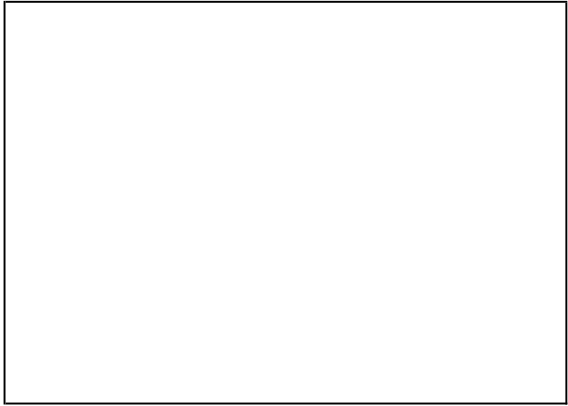
重点化	No	事業名	事業の目的・主旨	開設数	対象						連 携				備 考
						回数	時間帯	定員	参加者数(人)	延参加者数(人)	学校	地域教育コーディネーター	コミ協・自治連・老人会	活動協力員	
1. 人づくり、地域づくりを通じた地域コミュニティ活動の活性化への支援する事業	1	にいがたポケ1スリッパ卓球大会	スリッパ卓球による新潟市内唯一の大会(競技4種目)	1	総合	1	午前・午後	—	—	—			○	○	スポーツ振興会・スリッパ卓球クラブ小須戸コミ協・山の手コミ協等
	2	庭木剪定講習会	庭木剪定を学び、各家庭をきれいにすることで、輝くような街並みをつくる	1	成人	—	午前	20	—	—					小須戸造園緑化組合
	3	花いっぱい運動	花の植栽作業による学校・地域団体の連携強化	2	総合	2	午前・午後	—	78	103	○	○	○		山の手コミ協、小須戸小・矢代田保・矢代田小
	4	門松づくり	地域住民の指導による門松づくりを通して、子どもたちに新たな学びの機会としての社会活動を促す	1	総合	1	午前	8組	14	14				○	
	5	体験！ニュースポーツ入門	三世代で様々なスポーツに挑戦	1	総合	1	夜間	—	15	39				○	スポーツ振興会・スリッパ卓球クラブ
2. 家庭における教育力向上を支援する事業	6	家庭教育講演会	園児の保護者を対象にした家庭教育向上の講演会及び子育て情報交換	1	成人	4	午前・午後	—	25	86			○		小須戸コミ協、秋葉区健康福祉課、秋葉区社協
	7	おいしい楽しい小須戸お花塾	「花と緑のまち小須戸」ならではのお花を使った「花育」と、おやつ作りを通じた「食育」を小学生と親または祖父母で学ぶ	1	総合	—	午前	—	—	—					新潟県花と緑のアドバイザー
3. 青少年の生きぬく力を育む機会を充実する事業	8	やってみよう科学実験	科学実験を通じて子どもたちが自ら考え創造する力を育む	2	少年	2	午前	30	12	24	○	○		○	新潟薬科大学
	9	夏に負けない スポーツ体験	夏休み期間中、学童のみまわり児童を対象に、狭い館から出て体を動かすスポーツ体験を実施する	2	少年	—	午前	—	—	—				○	小須戸ひまわりクラブ・矢代田ひまわりクラブ
	10	こども考古学体験教室	長期の夏休みを利用した子どもの体験学習	1	少年	1	午前	15	12	12		○		○	
4. 高齢者の学習や社会参加を促進する事業	11	高齢者健康塾	高齢者が元気で社会と関わりをもつように促すとともに、生きがいを持てるようにする	1	高齢者	—	午前	—	—	—					
5. 現代的・社会的課題を探り、問題解決を促す学習機会の提供する事業	12	プチ書道教室	社会生活において筆を使う場面は少ない。ビジネスマナーの一環として書道を学ぶ	1	成人	2	夜間	—	12	23					
	13	ペットと防災	防災の話や動物の応急手当の方法、避難の疑似体験を通じて、避難所でのペットとの生活がどのようなものかを学ぶ	1	成人	—	午後	—	—	—					新潟市動物愛護推進員
	14	健康教室	区役所健康福祉課保健師と連携した健康教室	1	成人	1	午後	20	18	18					秋葉区健康福祉課
	15	新津南高校学校開放講座	土曜日開催、新津南高校で教諭による教養講座と実技指導	1	成人	—	午前	—	—	—	○				新津南高校
6. その他	16	小須戸地区市民展	地域住民による作品展示	1	総合	—	午前・午後	—	—	—	○			○	小須戸文化協会、小須戸まちづくりセンター、幼・保育園
	17	小須戸地区芸能祭	地域住民による芸能発表会	1	総合	—	午前・午後	—	—	—					小須戸文化協会、小須戸まちづくりセンター、保育園
	18	小須戸地区囲碁・将棋大会	参加者の技術向上と交流を図る	1	総合	1	午前・午後	—	17	17					小須戸囲碁将棋愛好会
	19	こすど地区公民館報の発行	公民館や地域の明るい話題や情報を紹介	1	総合	12	午前	5	5	52					公民館報編集委員
合 計				22	—	28	—		208	388	4	3	3	7	

令和2年度 事業評価シート(新津地区公民館) 総事業数(20) 1. コミュニティ(3) 2. 家庭教育(4) 3. 青少年(5) 4. 高齢者(1) 5. 現代的課題(0) 6. その他(7)

重点名	1 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業				2 家庭の教育力の向上を支援する事業				3 青少年の生きぬく力を育む事業				4 高齢者の学習支援や社会参加を支援する事業			
事業数	4事業 コミ協出前講座(絵手紙教室、新津郷の昔を探る)、地域交流事業、GIP集会				4事業 子育てサロン、家庭教育講演会、乳児家庭教育学級、幼児期家庭教育学級				5事業 秋葉未来フォーラム、チャレンジあきは体験隊、あきはっこ里山探検隊、こども創造塾、学習室開放事業				1事業 アクティブシニア講座			
ねらい	各コミュニティ協議会や学校と連携して学びや交流を通じてつながりを深め、地域の活性化を推進する。また、地域の課題解決に関する事業を実施することで、地域力の向上につながる。				子供の成長に合わせた家庭教育学級の実施や親子の居場所を開設することで、親の学びや仲間づくりを支援し子育て期の不安や悩みの軽減を図る。				地域におけるボランティア活動や各種体験活動を実施することで、青少年の社会的成長を支援するとともに、「地域で子供を育てる」体制と意識の醸成を図る。				地域の自然や伝統・文化など地域の特性や独自の課題を学ぶことで、こもりがちな高齢者の学習機会を支援し、地域活動への参加を促進する。			
成果		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント
	サークル結成数		無		サークル結成数		無		サークル結成数		無		サークル結成数		無	
	企画委員希望者数				企画委員希望者数	3人		子育てサロン	企画委員希望者数				企画委員希望者数			
	受講者の満足度(平均値)	80%	84%	新津郷の昔を探る	受講者の満足度(平均値)	80%	94.6%	講演会84%、乳児期100%、幼児期100%	受講者の満足度(平均値)	80%	92.5%	あきは体験隊85%、里山探検隊100%	受講者の満足度(平均値)	80%	100%	
	受講者の気づき(平均値)	80%	86%	新津郷の昔を探る	受講者の気づき(平均値)	80%	91.5%	講演会83%、乳児期100%	受講者の気づき(平均値)	80%			受講者の気づき(平均値)	80%	53%	
その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等				
評点		評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント	
	必要性(平均値)	3.25	地域コミ協と連携した事業が多く地域住民の要望は高い		必要性(平均値)	4	家庭教育力の向上や仲間づくりに必要性は高い		必要性(平均値)	4	子供の体験活動や協調性の学びに必要性は高い		必要性(平均値)	4	健康教室や学ぶ場のニーズは非常に高い。	
	有効性(平均値)	3.75	参加者の満足度は高く、有効性は十分ある		有効性(平均値)	3.75	満足度も高く家庭教育の支援に有効性は高い		有効性(平均値)	3.8	満足度も高く創造性を伸ばすうえでも有効性は高い		有効性(平均値)	4	講座内容が時代に合った内容を行ったため有効性は高い	
	効率性(平均値)	3.5	企画、募集、運営に費やした労力や時間は適当だった		効率性(平均値)	3.75	企画、募集、運営に費やした労力や時間は適当だった		効率性(平均値)	3.8	企画・募集、運営に費やした労力や時間は適当であった		効率性(平均値)	4	企画・募集、運営に費やした労力や時間は適当だった	
	4 適切 3 概ね適切 2 やや不適切 1 不適切				4 適切 3 概ね適切 2 やや不適切 1 不適切				4 適切 3 概ね適切 2 やや不適切 1 不適切				4 適切 3 概ね適切 2 やや不適切 1 不適切			
改善点	出前講座ではコミ協が主体となって準備、運営、募集を行ったため公民館の役割を検討する必要がある。地域交流事業は開催する学校が固定化されているので広く各学校に企画案を提示する必要がある。GIPは公民館で取り組む必要性について検討が必要。				コロナ禍で保育室の運営ができないため親子一緒に参加型講座運営を実施したり、参加者数も密を避けるため定員を少なくしたり本来の講座運営ができなかったため、受講希望者の期待に応えられない面があった。親子参加型の講座内容やおうちの過ごし方の参考となるような講座内容を取入れた企画を検討していきたい。				体験講座の開催がコロナ禍により夏季休暇にできなかったため参加者数は定員を満たさなかったが、満足度は高い結果が得られた。今後も参加者を増やすために開催時期の検討や、まち歩き等の体験学習での子供が興味を持つ企画、創造力を向上させる企画などを検討する必要がある。				特殊詐欺や防災など高齢者が日頃から注意している必要がある講座の企画だったが、名称が「アクティブ」と付いていたためコロナ禍により敬遠する方が出てきてしまった。講座名称に注意して引き続き高齢者の関心を引き付ける企画と広報を検討し、市民ニーズを捉えながら事業計画を作りたい。			
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
		4				3	1			3	2			1		
	今年にはコロナ禍により2事業の取り組みができなかったが、出前講座では各コミ協の運営により参加者も多く満足度も高かった。地域に対する公民館の役割も検討しながら、今後も地域住民の要望を踏まえた講座の企画運営を行ってほしい。				コロナ禍により4事業を中止としたが、乳児期と幼児期を対象とした事業について担当者の熱意によりそれぞれの事業を実施した。参加者の満足度は大変高く、今後も家庭教育力の向上を図るため職員と色々な講座運営に取組んでほしい。				あきは未来フォーラムはコロナ禍により開催できなかったが、中学生の「わたしの主張」をFMにいつて放送し発表の場を設けたことは大変良かった。あきは体験隊と里山探検隊は区づくり事業として今年から事業を実施したが、満足度も高く引き続き魅力ある企画運営を行ってほしい。				参加者は募集の20人に満たなかったが、コロナ禍により自宅で引きこもっている高齢者を参加させることができたと思う。今後も講座の名称や内容を検討して、高齢者の社会参加を促す企画に取組んでほしい。			
A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				

重点名	5 現代的課題を探り、解決を支援する事業				6 その他			
事業数	0事業				7事業 秋葉区の学び、ストレス解消講座、古典の旅、秋葉区展、日本語教室連携事業、囲碁将棋大会、アキハスムエール			
ねらい	日々の生活に潤いと楽しみをもたらすよう、生きがいづくりや仲間づくりの場や機会を提供する。							
成果		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント
	サークル結成数				サークル結成数			
	企画委員希望者数				企画委員希望者数			
	受講者の満足度(平均値)	80%			受講者の満足度(平均値)	80%	90.30%	秋葉区の学び90%、ストレス解消93%、古典の旅88%、
	受講者の気づき(平均値)	80%			受講者の気づき(平均値)	80%	62.50%	秋葉区の学び66%、古典の旅59%
その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等				
評点		評点	コメント			評点	コメント	
	必要性(平均値)	—	講座の必要性は高いので次年度は事業を実施したい		必要性(平均値)	3.4	歴史や文学などの学びのニーズは高い。	
	有効性(平均値)	—	生きがいづくり、仲間づくりの機会に有効性は高い		有効性(平均値)	3.5	満足度も高く事業の達成度は高い。	
	効率性(平均値)	—	労力に合う企画・運営を検討して成果を上げたい		効率性(平均値)	3.5	企画・募集、運営に費やした労力や時間は適当だった	
	4 適切 3 概ね適切 2 やや不適切 1 不適切				4 適切 3 概ね適切 2 やや不適切 1 不適切			
改善点	当初計画では「アキハで夜会」の事業を実施する予定でしたが、開催時期が冬季で夜間の開催となり積雪による交通の不便さや、コロナ禍で若者の参加者の確保が難しいなどの理由により中止とした。今後は開催時期や開催方法などを検討し仲間づくりや生きがいづくりの事業を進めたい。				コロナ禍により開催時期を秋季や冬季間に変更したが、参加者の多くは学びの講座への要望は高く、内容を良く検討して満足度の高い事業運営を目指したい。 各協会の事務局を担当し文芸大会や区展などの運営を行っているが、作品の出展数の減少が続いているなど新たな応募者の確保を検討する必要がある。			
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D
					3	4		
	本事業の狙いである若者の交流の場の提供や自ら学ぶ機会の提供ができなかったが、今後も企画・運営内容を充分検討して事業の実施に向け取り組んでもらいたい。				学びの講座への市民の関心は高く満足度も高い評価を得ることができた。今後も市民要望を良く検討し講座の企画運営を行ってほしい。各協会が開催する事業への取り組みは事務局として十分対応している。引き続き各協会と協議を行って事業の運営を行ってほしい。			
A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				

運営審議会 委員意見



- 評価の観点
- 【必要性】

 1. 意図することが結果に結び付いている
 2. 事業の目的が、教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している
 3. 市が税金をかけて行う必要がある
 4. 事業の狙いや対象者を見直す必要はない
 5. この事業を廃止した場合、支障がある

- 【有効性】

 1. 事業の達成度は満足できる
 2. 目標に対して、事業の対象者や内容は適当だった
 3. 他機関との連携が図られている

- 【効率性】

 1. 事業の成果に対して、費やした労力は適当だった
 2. 事業の成果に対して、費やした時間は適当だった
 3. 事業にかけた事業費は適当だった
 4. 参加者の負担額は(無料の場合も含め)適当だった

- 館長評価

 - A 事業の拡大
 - B 現行どおり(事業の見直しを含む)
 - C 事業の縮小
 - D 事業の廃止

令和2年度事業評価シート(小須戸地区公民館) 総事業数(19) 1. コミュニティ(5) 2. 家庭教育(2) 3. 青少年(3) 4. 高齢者(1) 5. 現代的課題(4) 6. その他(4)

重点名	1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業				2. 家庭の教育力の向上を支援する事業				3. 青少年の生きぬく力を育む事業				4. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業							
事業数	5事業				2事業				3事業				1事業							
ねらい	地域についての学習や交流を通じて、地域の一体感を醸成し、地域の活性化を図る。また、事業を通じて仲間づくりを図り、サークル化を支援する。				子育て中の母親への支援、子育ての知識や情報などを提供し、不安や負担を軽減するとともに参加者同士の仲間づくりを図る。				さまざまな体験活動や他者との関わりを通じて、青少年の生きる力を育む。				高齢者に学習機会を提供するとともに、孤独になりがちな高齢者の積極的な社会参加を支援する。							
成果	目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント					
	サークル結成数		無		サークル結成数		無		サークル結成数		無		サークル結成数		無					
	企画委員希望者数				企画委員希望者数				企画委員希望者数				企画委員希望者数							
	受講者の満足度(平均値)	80%	100%	門松づくり	受講者の満足度(平均値)	80%			受講者の満足度(平均値)	80%	94%	科学実験、考古学教室	受講者の満足度(平均値)	80%						
	受講者の気づき(平均値)	80%			受講者の気づき(平均値)	80%			受講者の気づき(平均値)	80%			受講者の気づき(平均値)	80%						
その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等								
評点	評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント						
	必要性(平均値)	3.6	地域住民の要望は高い			必要性(平均値)	3	専門性の高いプログラムの必要性はある			必要性(平均値)	3.7	自立心や協調性を学ぶことのできる事業の必要性は高い			必要性(平均値)	3	超高齢化社会を考えると事業の必要性は高い		
	有効性(平均値)	3.4	地域づくりに有効であり、参加者の満足度も高い			有効性(平均値)	3	学校と住民の距離を縮め、親しみを与える事業			有効性(平均値)	3.7	子どもたちの満足度は高い			有効性(平均値)	2	高齢者の健康維持に役立つ		
	効率性(平均値)	4	労力、時間、事業費は適当だった			効率性(平均値)	3.5	材料費の実費負担はやむを得ない			効率性(平均値)	4	参加者からは、高評価をいただいている			効率性(平均値)	3	労力、時間、費用については、適当		
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分							
改善点	2年連続でスリッパ卓球大会は、新型コロナウイルスの影響で中止とした。ハガキで中止の連絡したおかげで、当日は1人も来ることはなかった。次年度もワクチン接種を条件とするなど開催の方法を考慮すべき点があるように思える。				新型コロナウイルス感染拡大防止のために、人を集めない形でインターネット配信で講演会を実施する初めての試みだったので、調整事項が相当あった。コミュニティ協議会との共催事業であったが、収録前に、公民館の狙いと映像制作者やコミ協との目線合わせをしっかりと行うことが必要であると実感した。				新型コロナ対策で、大学側の夏休みと小学生の夏休みが合わずに、9月の第1土・日の開催となった。小須戸まちづくりセンターでは、会場が3階の会議室と小さかったが、定員が前年の半分で、スペース的には余裕があった。				秋葉区健康福祉課と共催、地域の茶の間「いこばこいこば」と連携してフレイル予防を大きな柱に取り組む予定だった。冬場の時期に外出してもらい、講座に参加してもらうことによって交流と健康増進につながる予定だった。							
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D				
		5				2				3						1				
評価区分	残念ながら、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2年続けて中止になりましたが、スリッパ卓球大会は「地域の宝」であり、次年度は実施に向けて、関係機関と協議、検討します。				国では、従来通りの対面受講が難しくなった現状では、ネットなどのオンライン講座といった新たな取り組みが有効との報告書案をとりまとめている。ゆえに、本事業を検証のうえ、ノウハウを他事業にも普及させる必要があると考えている。				楽しい科学の出会いを目的に様々な不思議な現象を体験し、それを実験ノートに記録する事で科学が身近なものになることを期待される。地域の大学と連携することで、大学と地域の子供たちを繋ぐ機会になる。				新型コロナウイルス感染症の拡大のなか、受講生が重症化リスクの高い高齢者のため中止。次年度は廃止、講座内容については区健康福祉課の共催事業の「健康教室」で取り組む。							
	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止																

重点名	5. 現代的課題を探り、解決を支援する事業				6. その他			
事業数	4事業 プチ書道、ペットと防災、健康教室、新津南高校				4事業 市民展、芸能祭、囲碁・将棋大会、こすど地区公民館報			
ねらい	日々の生活に潤いと楽しみをもたらすよう、生きがいづくりや仲間づくりの場や機会を提供する。				地域住民の作品、芸能発表の場。参加者の技術向上と交流を図る。地域の明るい話題や情報を紹介する。			
成果		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント
	サークル結成数		無		サークル結成数		無	
	企画委員希望者数		1	プチ書道教室(1)	企画委員希望者数			
	受講者の満足度(平均値)	80%	100%	プチ書道教室	受講者の満足度(平均値)	80%		
	受講者の気づき(平均値)	80%	49	プチ書道教室	受講者の気づき(平均値)	80%		
	その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等			
評点		評点	コメント			評点	コメント	
	必要性(平均値)	3.5	昨年に続き人気の高い講座。		必要性(平均値)	3.3	小須戸地区では歴史と伝統のある公民館報が一番読まれて	
	有効性(平均値)	3.8	参加者からは、時間を増やしてほしいとの意見があるが、		有効性(平均値)	4	地域に寄り添った取材が大切である。	
	効率性(平均値)	4	公民館費用は講師謝礼のみ。参加者が筆ペン又は小筆を持		効率性(平均値)	4	館報の紙の規格を落とし、館報発行のコスト削減に取り組	
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分			
改善点	地元新保の間野先生から講師を固辞され、今年度は中之口公民館の職員である小湊さんから講師を引き受けていただき、事業を継続することができた。アンケートからも講師の評判も良いことから、次年度も講師をお願いしたい。				今年8月に昭和24年10月の第1号の創刊から数えて800号を迎える。「全国公民館報コンクール」へもエントリーし、更なる紙面の向上に努めたい。			
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		4				4		
	課題であった新規講師の確保もでき、コロナ対策を充分行い、事業継続した。受講生からも高い評価を得ました。次年度も継続する。				毎月、編集会議において、前号の反省と評価、次号の編集方針の確認について意見交換を行っている。引き続き、コミュニティ協議会や地域活動団体等とネットワークの充実を図り、公民館事業の外、地域話題などの情報発信に努めることとする。			
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止			

〇〇区運営審議会委員意見

●評価の観点

【必要性】

1. 意図することが結果に結び付いている
2. 事業の目的が教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している
3. 市が税金をかけて行う必要がある
4. 事業の目的、成果から見て、対象や事業の狙いを見直す必要はない
5. この事業を廃止した場合、支障がある

【有効性】

1. 達成度は満足できる
2. 成果指標の目標値を達成するために、事業内容や集団は適当だった
3. 他機関との連携が図られている

【効率性】

1. この事業の成果に費やした労力は適当だった
2. この事業の成果に費やした時間は適当だった
3. この事業の成果に費やした事業費は適当だった
4. 参加者の実費負担額は適当だった

●館長評価

- A 事業の拡大
- B 現行どおり(事業の見直しを含む)
- C 事業の縮小
- D 事業の廃止

令和3年度 新潟市公民館事業の基本方針

1 はじめに

新潟市教育委員会は令和2年3月、新潟市教育ビジョン第4期実施計画を策定しました。

この計画では、学・社・民の融合による人づくり・地域づくり・学校づくりを通して、「これからの社会をたくましく生き抜く力」を育成することが、中心的な考え方として掲げられています。また「学校教育」、「生涯学習」、「教育行政」の各分野の施策が示され、「生涯学習」においては、「絆づくりと活力あるコミュニティの形成」、「多様なニーズに応じた学習機会の充実」、「生涯学習・社会教育の推進を支える基盤整備」の3つに取り組むことがうたわれています。

今日の少子・超高齢化などによる人口構成の変化や人口減少、ICTの発展による高度情報社会の到来、自然災害の多発、さらには地域コミュニティや人間関係の変化に伴い、これからの社会では、地域課題の解決や地域活性化を推し進める人材の育成が重要になってきました。

このような中で、公民館は、地域課題や社会の課題に向き合い、子どもから高齢者まで世代に応じた学びの場を充実させ、その成果を地域で活かすとともに新たなつながりを広げることによって、安心して暮らせる地域づくりを支えていきます。

2 基本方針

(1) 社会の変化や市民の多様なニーズに応じた学習機会の充実

社会状況の激しい変化に対応できるように、子育てや家庭教育の支援、青少年の健全育成や高齢者の学習機会の充実など、各世代の学びの場の提供と支援に努めます。

(2) 学・社・民の融合による地域の教育力の向上

学校、家庭、地域そして公民館等の社会教育施設が連携・協力しながら、地域社会全体の教育力の向上に努めます。

(3) 自信をもって自己実現していける市民の育成

人とのかかわりの中で互いに考えを伝え合い合意形成を図るなど学習者の自己肯定感を高めるような学習機会の提供を通して、変化の激しいこれからの社会で自己実現していくことができる力を高めます。

(4) 学びの循環を活かした地域コミュニティの形成・活性化への支援

学びを通して、地域の課題・生活上の課題を把握し、解決に向けて取り組むことで、地域での絆をつくり、コミュニティの形成と活性化に努めます。

3 基本施策

- (1) 人づくり、地域づくりを通じた地域コミュニティ活動の活性化への支援
- (2) 家庭における教育力向上の支援
- (3) 青少年の生き抜く力を育む機会の充実
- (4) 高齢者の学習支援や社会参加の促進
- (5) 現代的・社会的課題を探り、問題解決を促す学習機会の提供

4 事業実施と評価

各公民館は、基本方針を基に地域の実情やニーズにあわせた事業を実施し、事業実施後は、事業の内容や成果について評価を行い、今後の公民館事業の充実を図ります。

令和3年度 事業計画

新津地区公民館		Noの網掛けはR3新規事業です											
基本施策	No	事業名	事業の目的・主旨	開設数	対象	回数	時間帯	R3実施(予定)月	連携				特記事項
									学校	地域教育 コーディネーター	コミ協等	活動 協力員(人)	
1. 人づくり、地域づくりを通じた地域コミュニティ活動の活性化への支援	1	コミ協出前講座	コミュニティセンターを会場に各種事業を行い、地域の再認識や人のつながり、絆を深める機会とする。	2	総合	2	午前・午後	随時			○		講師選任
	2	コミュニティ防災学習会	地域や学校と連携した防災講座を開設し、地域防災意識の向上と人のつながり、絆を深める機会とする。	1	総合	1	午後	6月	○	○	○		阿賀小学校、阿賀浦コミ協
	3	地域交流事業	地域交流事業を各種地域団体との協働により実施することで、地域のつながりを促進し人材の育成につなげる。	2	総合	4	午前・午後	随時	○	○	○		金津中、小合中、第五中
	4	GIP集会	中学校「いじめ防止問題」集会に地域住民も参加してもらい、地域をあげて課題解決を図るとともに、世代間交流による地域の活性化を推進する。	1	総合	1	午後	12月	○	○	○		第五中学校
2. 家庭における教育力向上を支援	5	乳児期家庭教育学級「ゆりかご学級」	家庭教育の重要性を学ぶ。保護者と地域が共に子育てをする大切さを知る。(仲間づくりの機会)	1	成人	5	午前	5・6月				○2人	
	6	幼児期家庭教育学級「ほかほか学級」	子どもの心身の発達、自我の芽生えを理解し、子育ての不安や悩みを話し合う。(仲間づくりの機会)	1	成人	4	午前	9・10月				○2人	
	7	児童期家庭教育学級	子どもの心と体の発達を理解し、同世代の子どもを持つ親同士の交流を図る。(仲間づくりの機会)	1	成人	3	午前	10・11月				○	
	8	子育てサロン「ポッポー！」	親子のつながれる居場所づくり、情報交換	1	総合	23	午前	通年(4～3月)				○	
	9	保育者交流会	保育者の資質向上、情報交換	1	成人	1	午前	4月					秋葉区登録保育者、他
	10	家庭教育講演会	乳児期、幼児期、児童期を問わず、子育て世代の家庭教育向上を目指した講演会(旧幼稚園PTA連合会との共催事業)	1	総合	1	午前	11月				○2人	市立幼稚園PTA連合会
3. 青少年の生き抜く力育む機会の充実	11	秋葉区一斉クリーン作戦	地域・家族の協働による美化活動を行い、併せて青少年の健全育成を図る。	1	総合	1	午前	4月	○		○		秋葉区青少年育成協議会
	12	あきは未来フォーラム	子どもたちの健全育成と人権を大切にすることを醸成し、住みよい地域の創造を図る。	1	総合	1	午後	11月	○		○		秋葉区青少年育成協議会
	13	【区づくり事業】チャレンジ あきは体験隊	まち歩き体験などにより、ふるさと「あきは」への愛着と誇りを醸成する機会とする。	1	少年	1	午前	7月				○	区づくり事業(R2～R4)
	14	【区づくり事業】あきはっ子里山体験隊	昆虫や植物などの観察から、自然への関心を深める機会とする。	1	少年	1	午前	8月				○	区づくり事業(R2～R4)
	15	こども創造塾	集団活動や体験教室により子ども達が自ら考え創造する力を育む。	5	少年	5	午前・午後	随時	○	○	○		阿賀浦コミ協、新潟薬科大学
	16	学習室開放事業(夏、冬、春休み)	公民館研修室を学習室として、小学生、中学生、高校生、大学生に開放する。	1	少年	90	午前・午後	7・8・12・1・3月					
4. 高齢者の学習支援や社会参加の促進	17	シニアライフ講座(健康講座)	人との関わりをねらいとし、自分の体を知り、健康の再認識をはかり、これからの生きがいを見つける。	1	成人	3	午前	9・10月				○	
	18	シニアライフ講座(社会学講座)	人との関わりをねらいとし、特殊詐欺防止、スマホ操作、筆書きなどをテーマに高齢者向けの社会的知識の向上を目指す。	1	成人	3	午前	2・3月				○	

令和3年度 事業計画

新津地区公民館		Noの網掛けはR3新規事業です											
基本施策	No	事業名	事業の目的・主旨	開設数	対象	回数	時間帯	R3実施(予定)月	連携				特記事項
									学校	地域教育 コーディネーター	コミ協等	活動 協力員(人)	
5. 現代的・社会的課題を探り、問題解決を促す学習機会を提供	19	秋葉区の学び	秋葉区の「宝」を様々な視点から学ぶことで、地域の良さを知り愛着を感じられる機会を提供する。	1	総合	4	午前	7月			○	○	路地連にいつ
	20	「おうち時間」が楽しくなる！ストレス解消講座	おうちで「楽しく」、「ストレスフリー」な過ごし方のヒントとなる講座を開催し、受講者の日常生活に潤いを与え、また「教養」等を身につける。	1	総合	3	午前	6・7月				○	
	21	はじめての「古典の旅」	古典を学ぶことで人としての情を思い起こし、人との関わりの中で相手を思いやり、人生を豊かにするきっかけ作りとする。	1	総合	2	午前	10月				○	
	22	(仮)ようこそ！文芸の世界へ	俳句、川柳、短歌といった文芸の入門編。新津文芸協会の協力を得て、人生をより豊かにするきっかけ作りとする。	1	総合	3	午前	2・3月					新津文芸協会と連携
	23	(仮)創作のよろこび	陶芸、絵手紙、書写など「創作」を楽しむ入門編。新津美術協会の協力を得て、人生をより豊かにするきっかけ作りとする。	1	総合	3	午前	1・2月					新津美術協会と連携
6.その他	24	秋葉区芸能祭	様々な芸能部門の成果発表の機会にするとともに、参加者、観覧者の交流を図る。(舞踊、民謡、古典芸能、ダンスなどの発表)	1	総合	1	午前・午後	6月					
	25	秋葉区文芸区民大会	区民の文芸創作活動の発表の場を提供する。(文芸講演会、川柳、俳句、短歌の発表会の実施)	1	総合	3	午前・午後	10・11月					文芸協会事業
	26	秋葉区成人式	新成人の門出を祝う。	1	成人	1	午前・午後	5月					区既存事業
	27	秋葉区美術展覧会	区民の創作活動の発表の場所を提供する。	1	総合	9	午前・午後	11月					区既存事業
	28	あきは日本語教室連携事業 (ボランティア養成・発表・地域交流・異文化理解)	公民館団体との共催により日本語指導ボランティアの養成や国際理解講座を行う。また、教室参加者と地域の国際交流を図る。	1	総合	1	午後	随時					
	29	秋葉区囲碁・将棋大会	参加者の技術向上と囲碁・将棋の交流を図る。	1	総合	2	午前・午後	2・3月					大会実行委員会
合計	29	事業		35		182			6	4	8	15	

令和3年度事業計画

資料4-2

事業名の網掛けはコロナウイルス感染防止により中止事業です

重点化	No.	事業名	事業の目的・主旨	開設数	対象	回数	時間帯	実施予定月	連 携				特記事項	
									学校	地域教育コーディネーター	コミ協・自治連・老人会	活動協力員		
1. 人づくり、地域づくりを通じた地域コミュニティ活動の活性化への支援する事業	1	にいがたポケ1スリッパ卓球大会	スリッパ卓球による新潟市内唯一の大会(競技4種目)	1	総合	1	午前・午後	3月			○	○	スポーツ振興会・スリッパ卓球クラブ小須戸コミ協・山の手コミ協等	
	2	庭木剪定講習会	庭木剪定を学び、各家庭をきれいにすることで、輝くような街並みをつくる	1	成人	1	午前	6月					新潟県花と緑のアドバイザー	
	3	花いっぱい運動	花の植栽作業による学校・地域団体の連携強化	2	総合	2	午前・午後	5～11月	○	○	○		山の手コミ協、小須戸小・矢代田保・矢代田小	
	4	門松づくり	地域住民の指導による門松づくりを通して、子どもたちに新たな学びの機会としての社会活動を促す	1	総合	1	午前	12月				○		
	5	体験！ニュースポーツ入門	三世代で様々なスポーツに挑戦	1	総合	4	夜間	1～2月				○	スポーツ振興会・スリッパ卓球クラブ	
2. 家庭における教育力向上を支援する事業	6	家庭教育講演会	園児の保護者を対象にした家庭教育向上の講演会及び子育て情報交換	1	成人	1	午前	7月	○				小須戸幼稚園	
	7	楽しい小須戸お花塾	「花と緑のまち小須戸」ならではのお花を使った「花育」を小学生と親または祖父母で学ぶ	1	総合	2	午前	5～7月					新潟県花と緑のアドバイザー	
3. 青少年の生きぬく力を育む機会を充実する事業	8	インターネットと人権講演会	インターネット掲示板への個人情報の掲載など、プライバシーの侵害などの事例を通じて、人権を尊重した講演会	1	青少年	1	午後	6月	○	○			小須戸中学校	
	9	やってみよう科学実験	科学実験を通じて子どもたちが自ら考え創造する力を育む	2	少年	2	午前	8月	○	○		○	新潟薬科大学	
	10	夏に負けない スポーツ体験	夏休み期間中、学童のひまわり児童を対象に、狭い館から出て体を動かすスポーツ体験を実施する	2	少年	2	午前	8月				○	小須戸ひまわりクラブ・矢代田ひまわりクラブ	
	11	こども考古学教室	長期の夏休みを利用した子どもの体験学習	1	少年	1	午前	8月			○		○	
5. 現代的・社会的課題を探り、問題解決を促す学習機会の提供する事業	12	健康教室	区役所健康福祉課と連携した健康教室	1	成人	3	午後	11月					秋葉区健康福祉課	
	13	ブチ書道教室	社会生活において筆を使う場面は少なくない。ビジネスマナーの一環として書道を学ぶ	1	成人	2	夜間	11月						
	14	ペットと防災	防災の話や動物の応急手当の方法、避難の疑似体験を通じて、避難所でのペットとの生活がどのようなものかを学ぶ	1	成人	1	午後	未定(10月以降)						新潟市動物愛護推進員
	15	新津南高校学校開放講座	土曜日開催、新津南高校で教諭による教養講座と実技指導	1	成人	5	午前	9～11月	○					新津南高校
6. その他	16	小須戸地区市民展	地域住民による作品展示	1	総合	1	午前・午後	10月	○				○	小須戸文化協会、小須戸まちづくりセンター、幼・保育園
	17	小須戸地区芸能祭	地域住民による芸能発表会	1	総合	1	午前・午後	11月						小須戸文化協会、小須戸まちづくりセンター、保育園
	18	小須戸地区囲碁・将棋大会	参加者の技術向上と交流を図る	1	総合	1	午前・午後	11月						小須戸囲碁将棋愛好会
	19	こすど地区公民館報の発行	公民館や地域の明るい話題や情報を紹介	1	総合	12	午前	毎月発行						公民館編集委員
合 計				22		44			6	4	2	7		